

▽ 兼本 敏 教授 KANEMOTO, Satoshi



所 属： 総合文化学部 日本文化学科  
 担当科目： 外国語研究Ⅰ・Ⅱ、中国語Ⅲ・Ⅳ  
 比較文化論、演習Ⅲ・Ⅳ、卒業論文

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 州立ハワイ大学大学院アジア言語・文学(中国語)専攻 修士課程修了
- ② 修士
- ③ 中文教師学会(Chinese Language Teachers Association)・沖縄外国文学会・日本比較文学会  
日本中国語学会・中国語教育学会

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
① 中国語Ⅰ・Ⅱ	2006～2012	中国語の基本文型・発音(声調、ピンインの習得)を導入定着を効率的に図る手段として Web 上での練習問題を作成、学内公開。
② 中国語Ⅲ・Ⅳ	2012～現在	中国語の基礎の習得度の確認および定着を目的に各文型・表現の練習を SA/TA あるいは留学生との交流を組み入れた授業を展開。
③ 海外協定校からの留学生の世話役	2006～現在	国際交流センターと連携した本学の支援体制として毎年3～6人を担当。
④派遣留学生の事前・事後研修	2006～現在	本学より海外協定校への派遣学生の言語訓練、文化面での指導。帰国後の語学訓練を主とする。
⑤中国語担当教員の集い	2006～現在	本学での中国語担当教員との話し合い(特に質の保証としての評価基準の確認と測定テストの問題の吟味)
⑥ 中国語スピーチコンテスト	2000～現在	学内における中国語スピーチコンテストの実施と指導

トの指導と実施		
作成した教材 中国語 WEB 教材	2006～現在	中国語 I・II の補助教材として学内にて公開
習得度テスト	2009～現在	中国語 I・II における学習の最低到達度(質の保証)の全学的統一評価基準の測定テスト
習熟度テスト	2012～現在	中国語(中級)への準備状況度を自己評価できるように設計されたテスト問題集。

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

<p>1.『英琉辞書』にみる助数詞と量詞について  沖繩国際大学日本語日本文学研究(大学紀要、2014 年) 第 19 巻第 1 号</p> <p>2.教本としての『拾口』について  沖繩国際大学総合文化研究紀要(大学紀要、2012 年) 第 16 巻第 1 号</p> <p>3.「琉球官話の資料集成」における“了”に関する考察  沖繩国際大学日本語日本文学研究(大学紀要、2008 年) 第 12 巻第 2 号</p> <p>4.琉球における「琉球官話集」の比較  『南東文化』(沖繩国際大学南島文化研究所紀要、2006 年) 第 28 号</p>
--

## 研究分野

<p>沖繩(琉球)における中国語  外来語、語彙の研究  中国語教育(e-Learning)</p>
--

### 【E メール・ホームページ等】

kanemoto@okiu.ac.jp
---------------------

平成 27 年 4 月 28 日現在